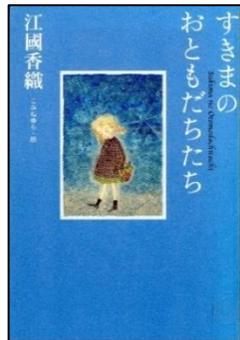


図書館でボランティア活動をしてくれた中高生のみなさんに、オススメの一冊を紹介していただきました！（編集にあたり、内容は変えずに一部修正しています。）



『スイーツレシピで謎解きを 推理
が言えない少女と保健室の眠り姫』
友井 羊／著 集英社文庫
「吃音」がある高校生の菓奈が、お菓子作りが得意な真雪や保健室登校を続ける悠姫子らと、鋭い推理で謎を解き、言葉につまりながらも懸命に伝えようとします。次第に彼女は大切なものを手に入れていくお話です。(K・I)



『すきまのおともだちたち』
江國 香織／著 白泉社
新聞記者の私は、小さな女の子と出会います。出会い、別れはいつも急でした。少し変わった、かけがえない友だち同士。そんな二人が友情や思い出を作っていく姿が、とても心に残っています。(M・K)



●ご感想、本の紹介など、下記のメールアドレスにお寄せください。
メール投稿の際は、件名にYOUNG-JIN、本文に年齢・ペンネームを明記してください。

●本の表紙掲載については、出版社の許諾を得ています。

編集・発行 長岡市立中央図書館 (0258-32-0658)

図書館HP <https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp>

図書館メールアドレス lib@city.nagaoka.niigata.jp

スマホ
サイト→



←携帯
サイト

WE'RE YOUNG-JIN

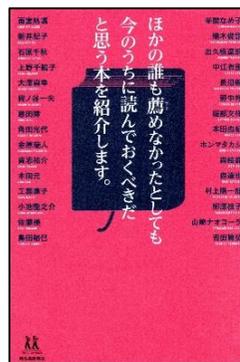
長岡市立中央図書館ヤングアダルト News
ヤンジン Vo 1.55 2019.5



イマコシ！新学年！

～今これ読め！おすすめ本～

新学年を迎えて気持ちも新たな今、みなさんに
読んでほしい小説・実用書を厳選しました！



※こちらは現在品切れ。
重版未定です。当館
には所蔵があります。

『ほかの誰も薦めなかったとしても
今のうちに読んでおくべきだ
と思う本を紹介します。』

角田 光代／ほか著 河出書房新社

感性の鋭い若いときにこそ読んでほしい本を、各界の第一人者 30 人が、ひとり 1 冊ずつ紹介しています。世界に名だたる名作あり、クスッと笑えるエッセイあり。バラエティに富んだ本の中から、人生の友となるあなただけの 1 冊を、ぜひ見つけて下さい。



『友だち幻想 人と人の〈つながり〉を考える』

菅野 仁／著 筑摩書房

進学や進級をして、新しい友だちができるか不安な人、また普通の学校生活で友だちとの関係に悩んでいる人に、ぜひ読んでもらいたい本です。自分が「こうしなきゃ」と思っていることの見方や考え方を少し変えるだけで、今よりもずっと心が軽くなって楽しい学校生活を送ることができますよ。



『第2 図書係補佐』

又吉 直樹／著 幻冬舎

芥川賞受賞作家としても知られるピース又吉が「学生に読んでもらいたい自分の好きな本」を選び、自身のエピソードとともに紹介しています。著者の人となりうかがえる、笑いあり切なさありのエッセイ 47編を楽しめます。心に留まるエッセイがあったら、そこで紹介された本をぜひ読んでみましょう！



『大学1年生の歩き方』

トミヤマ ユキコ 清田 隆之／著 左右社

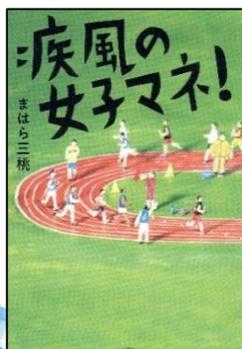
本書で紹介するのは、不安だらけの大学1年目を歩くこつ12ヶ月です。ファッション・メイク、勉強、就職、恋愛…etc。本書のかゆい所に手が届くアドバイスがあれば、突然手に入れた自由に迷走することは避けられるでしょう。二人の著者の実体験は面白く、大学ってどんなところか知りたい人や、将来が不安な人にもおすすめです。



『ことわざ生活 あっち篇』

あかいわ しゅうご／文
ヨシタケ シンスケ／絵 草思社

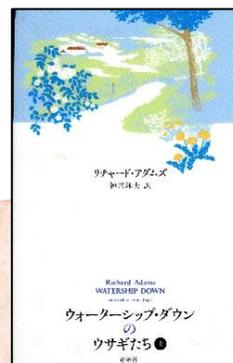
ことわざには世渡りのわざが詰まっています。例えば外見だけじゃ人はわからないということわざ、「人は見かけによらぬもの」。これを知っていれば、犯人のような刑事、お父さんのようなお母さん、中華料理のシェフのようなテニスコーチ…がいても惑わされない！さあ、今日からことわざ生活始めませんか？



『疾風の女子マネ!』

まはら 三桃／著 小学館

高校生になった咲良は、いい男狙いで運動部マネージャーを志望する。そんな時、ある男子の走る姿に目を奪われ追いかけるとそこは、リレーチームの練習場。そして咲良は、そのまま陸上部のマネージャーになることに。練習や大会で、風のように走る部員たちを見ているうちに、咲良の気持ちがどんどん熱くなり…。部活や友情などの青春が詰まった一冊です。



『ウォーターシップ・ダウンのウサギたち』

リチャード・アダムズ／著 (上・下)
神宮 輝夫／訳 評論社

うさぎ村の幼年組、ファイバーは危険を察知する能力がありました。「すごくおそろしいことだ！近づいてくる。ぐんぐんやってくる」「手おくれにならないうちに、ぼくたちは立ち退かなくてはならない」…。聞く耳を持たない大人たちと別れ、村を出る決心をした幼いうさぎたち。彼らを待ち受ける運命とは!?